

さかい大起と市政を考える会

NEWS vol.8

神戸に全力
未来に責任

社会保険労務士

さかい大起



36歳

神戸市2026年度予算のポイントは子育てと教育。

神戸市の今年の予算が成立しました。神戸市は私たちの生活の中で最も身近な自治体です。その予算は、生活に直結します。お隣の大阪に比べ、ちょっと元気がないように思われている方もいらっしゃると思います。今回のニュースでは **さかい大起** が注目した神戸市の子育て教育についての施策を検証します。政治が変われば生活が変わります。

さかい大起 は住んでよかった、住んでみたいと思えるような神戸を目指してゆきます。

さかい大起が気になる子育て教育施策をピックアップ!

小中学校の給食費支援	高校生等の通学定期補助の拡大	民間フリースクール等の利用料補助	中学校の35人学級化
<ul style="list-style-type: none">●小学校：完全無償化●中学校：半額以下に軽減 82,894円 → 32,470円 (物価高騰分を市が負担)	<ul style="list-style-type: none">●市外通学：1/2 補助 (上限撤廃)●市内通学：無償化●交通困難地域へ 新制度を創設	<ul style="list-style-type: none">●利用料の半額補助 上限：2万円/月 (オンライン 1.5万円)	<ul style="list-style-type: none">●中1 から開始●2028年に中3まで 拡充
さかい大起の考え すべての子どもに温かい給食を提供するのはもちろん、物価高騰下でも安心して学校生活を送れる大きな一歩になります。	さかい大起の考え 通学負担の軽減は進学 の選択肢を広げま す。市外通学も無料 化するべきです。	さかい大起の考え 多様な学びを選べる環境 整備は必須です。不登校 家庭の経済負担も軽減す る前向きな制度です。	さかい大起の考え 教育の質向上と教員の 負担軽減のため、30人 学級を前倒しで進める べきです。

さかい大起